



■発行／都会メディカルケアシステム 渡辺 康介
■編集／地域広報委員会 京都市北区大宮南田尻町59番地
■ホームページ／<http://www.miyakokai.or.jp/>
■お問い合わせ／info@miyakokai.or.jp

理念

- 患者様・ご利用者様の立場にたったケア(医療)・ケア(介護)を提供いたします
- 医療・介護・福祉を通して地域、社会に貢献いたします
- 職員の質の向上をはかります

今月のご長寿様



大石 もと様 満90歳

生年月日／大正11年5月7日 左京区在住

はじめまして



渡辺西賀茂診療所
医師 蓮池 史画

行っております。

私は平成8年に北海道の旭川医大を卒業してそのまま大学院に進学して実験を行っていましたが、大学院修了後もマウスや大腸菌を使った基礎研究を行っていましたが、この間、長崎・米谷・英国と渡り歩き、5年ほど前に京都へ来ました(実は京都へ来ることに決めた大きな理由は、英国から日本へ帰りする度に時差ボケ解消と称して帰国した目には東京から大阪で朝まで飲み続けてから北海道へ帰っていましたが、大阪の方が断然楽しかったから関西にしたというのが実際のところ)。

京大へ来てからは初めは放射線治療科で学んでおりましたが、そのうちがん患者の症状緩和の仕事が主となりました。現在は所属も地域連携の部署へ異動して専ら緩和ケアチームの仕事に当たっております。

これまでががんの患者さんばかりでCOPDや認知症の患者さんはほとんど診たことがなく毎回往診の度に新しい発見や自分の知識のなさに驚いてるところです。何とか皆さんに尻拭いしてもらいながら訪問診療を行っていますが、もう少しいろいろなところに目が向けられるようになっていきたいと思います。卒後の年数は経っていますが臨床経験があまりありませんのでご迷惑をおかけすること多いと思いますが今後ともご指導よろしくお願い申し上げます。

新人紹介



訪問看護ステーションにしがも
看護師 田村陽子
訪問看護は、初めての分野で皆様のお力を借り、日々頑張っております。今後とも、どうぞ宜しくお願い致します。



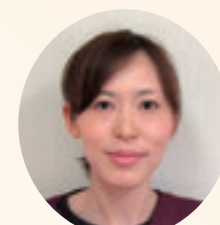
訪問看護ステーションにしがも
看護師 森山文則
ご縁をいただき、賀茂川のせせらぎとともに在宅ケアの現場の空気を感じさせていただき喜びを感じております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



訪問看護ステーションにしがも
看護師 阪下早織
4月から診療所でお世話になってます。在宅看護は初心者なので日々勉強していき、患者さんのニーズに応えられるように頑張っていきたいと思っております。



訪問看護ステーションにしがも
理学療法士 垣本由紀
この職場こそが自分の成長と挑戦の場であると思ひ、いっぱい努力し、いっぱい笑い、いっぱい幸せを与えられるような職員でありたいです。



訪問看護ステーションにしがも
理学療法士 朴 文華
非常勤でお世話になります。初めてのことが多いのでご迷惑をおかけしますがよろしくお願いします。



西賀茂診療所 皮膚科
看護師 森富美枝
春から皮膚科で働き始めました。何でもお気づきの点がございましたら教えてください。どうぞよろしくお願いします。



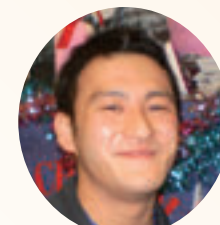
渡辺医院
事務員 古川海咲
みなさん優しい方ばかりで、楽しく働かせていただきます。まだまだわからない事ばかりで、たくさんご迷惑をおかけすると思いますが、これからも先輩方のもとで、たくさん学んでいきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



ショートステイにしがも
介護職 今森大和
丁寧で思いやりのあるケアができる様心がけ、少しでも成長できる様頑張ります。これからよろしくお願い致します。



デイサービスセンターつるさんかめさん
看護師 山田 悠
病院で8年間働いていましたが、デイサービスでの仕事は、初めてです。とても楽しみです。ので一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



デイサービスセンターつるさんかめさん
介護職 堤 裕亮
いつも笑顔で元気に！利用者さんに楽しく過ごしていただけるよう頑張ります。少しずつ成長しますのでよろしくお願いします。



西賀茂デイサービス
介護職 那須美香
まだ介護の基本を勉強中なので、至らないところがありますが、少しでも早く皆様に信頼される職員になれるよう一生懸命がんばります。



西賀茂デイサービス
介護職 中岡亮司
以前の職場もデイサービスセンターでしたがーから勉強をやり直す心構えで早く職場に慣れ、皆様に信頼していただけるよう初心に帰り精一杯がんばります。



西賀茂デイサービス
介護職 松宮はるみ
7月より入職しまだまだ不慣れではありますが皆さんの名前とお顔を覚えて頑張りますのでよろしくお願い致します。



ほっこり庵(1F)
介護職 大賀敏行
昨年9月より入社し、日々勉強させて頂いており、これからより良い介護の習得に努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。



ほっこり庵(1F)
介護職 小林浩雄
昨年5月よりグループホームほっこり庵にて勤務させて頂いております。入居者の方々により多くの笑顔を提供できるように日々努めてまいります。



ほっこり庵(1F)
介護職 若尾 敦
昨年9月に入社し、ほっこり庵に配属されました。生まれも育ちも長野で京都には不慣れですが、ご利用者様と京都と長野の文化や歴史の話をしながら毎日楽しく過ごさせて頂いております。



ほっこり庵(2F)
介護職 鹿島和枝
慣れないことばかりですが、1日も早く慣れる様、一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。



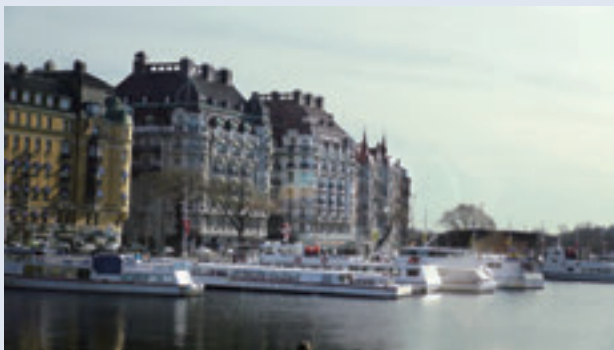
ほっこり庵(2F)
介護職 松宮裕典
昨年12月から都会のスタッフとしてグループホームほっこり庵にて配属になりました。今後ご利用者様と明るく楽しく一日一日過ごせたらと思っておりますのでよろしくお願い致します。



一乗寺ほっこり庵
介護職 木村鈴花
10月より働かせていただいております。入居者様は、とてもおしゃべりでエシガントな方が多く、私自身ネイリストの資格を持っていることもあり、いつも綺麗で美しく頂いて頂くためのお手伝いができたらと思っております。コスメティックセラピーを通して、生きがいや喜びを感じて頂けるようなサービスの提供に努めたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



一乗寺ほっこり庵
介護職 滝川嘉奈子
5月から一乗寺ほっこり庵で働かせて頂くことになりました。介護のことは、まだまだ勉強中ですが、一生懸命頑張りますので皆様どうぞ宜しくお願い致します。毎日、利用者様からたくさんのお話をさせて頂いております。笑顔で忘れず日々取り組んでいきたいと思っております。利用者様との時間を大切に、1日でも早く信頼して頂けるように頑張っていきたいです。



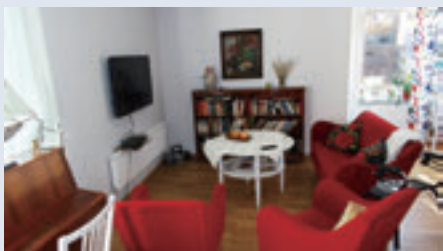
スウェーデンの 福祉視察研修



私達は、平成24年3月20日～26日の7日間、管理者を中心に12名の職員がスウェーデンの福祉を学ぶための研修を行いました。研修では、スウェーデン福祉のレクチャーを受け、初期医療センター、認知症高齢者デイケアセンター、訪問介護、認知症高齢者グループホーム、ナーシングホームへの視察に向かいました。施設内は、自然光を取り入れ照明も光が広がりやすいように工夫され、家具等に関しては、昔ながらの伝統的な物を取り入れ、しつらえからもほっとできる、安心できる空間づくりがなされていました。システムについては日本との違いはありますが、ケアに関しての基本的な視点は相違なく、利用者様の事を第一に考え、その人らしく生活できるように沢山の工夫をされていました。

社会ケアサービスの スウェーデンモデル

- ①児童および虚弱な高齢者のための公共助成サービスは、幅広く利用する事ができる。
- ②社会経済的な状態を問わず、すべての人が必要な時に同じサービスを使うことができる
- ③サービス提供は自治体が責任を持つこととし、また自治体は徴税の権利を有するなど、自治の上で非常に大きな権限を持っている。



研修に参加して 思ったこと

ホームヘルプサービスであり 豊嶋 昭彦
福祉視察研修に参加でき、改めて福祉の凄さを感じました。ここでは国全体で福祉を考え、事業所者だけではなく、ご利用されている方（国全体）がシステムを理解しサービスを利用しているということです。福祉サービスには数多くの種類がありますが、そのつひとつを大切に連携を取りながら、利用者様の生活を支えていけるように今後も頑張っていきたいと思えます。



訪問看護ステーションにしがも 吉田 真美

高齢者と子供を大切にするスウェーデン福祉にふれ、深く感銘を受けた。その根本背景には国民の国政治家への絶大な信頼感と制度の確立がある。タクティルケアなど私達がすぐに現場で実践できるケアについても多くのことを学んだので是非今後に生かしていきたい。※タクティルケア 背中や手足に優しく触れることで不安や痛みを和らげるケア

渡辺西賢茂診療所 事務部 岡谷 互

福祉先進国といわれるスウェーデンの様々な施設を見学し文化に触れる中で、二つの医療介護の在り方、考え方を学ぶ事ができました。医療や介護、保険制度の大切さも再認識しました。今後自身の知識を深め業務に臨んでいきたいと思っております。

居宅介護支援事業所 樋口 孝子

スウェーデンは福祉の歴史も長く、国民の福祉に対する考え方が違います。福祉国家を支えるためにはとても高い税金、社会保険料を払っていますが、人々にとってそれはすでに当たり前の認識になっています。少子高齢化が急速に進む日本にとって、税制度・社会保障の問題は課題となっていますが、私たちは仕事をする上で地に足をつけつつ、スウェーデンが示す、福祉国家の理想像を忘れてはいけなと感じました。

ショートステイにしがも 大田 慶一

高齢者福祉先進国のスウェーデンの視察を通じて、良い刺激と自身が持てました。制度や文化の違いは大きくありますが、高齢者ケアに対する姿勢、考え方、実践方法など大きく違うものではありませんでした。今回の視察で得たものを、日々のケアに活かして、こ

利用者に満足して頂ける事業所となるようスタッフ丸となって取り組んで参ります。

デザインセンターさんかめさん 伏田 雅津恵

スウェーデンでは、認知症の方がしっかりと自分の場所を見つけていたりとおられていた。私も初心に戻り、時間に流される介護ではなく、すでに出来上がった建物の中はあるが、工夫や改善をし、ご利用者お一人お一人がゆったりと過ごせる環境作りをしていこうと思った。

西賢茂デザインサービス 藤井 洋靖

スウェーデンでは「認知症」が四大国民病の一つとして社会に広く認知されており、その点是我が国と大きな違いがあります。認知症の対応に付いては共感できる部分も多く自信にもつながりました。今回、貴重な経験をさせて頂いたことに感謝し、今後の介護人生にしっかりと役立てて行きたいと思えます。

ほつり庵 中島 直樹

スウェーデンの良さを感じると共に、日本の良さを感じる研修でした。自信を深めると共に、自分たちで取り入れられる部分は取り入れ、入居者様の人生がより豊かになるよう寄り添っていききたいと思えます。

ほつり庵 達富 巧

基本的なケアやその考え方は、スウェーデンも都会も同じでした。プロフェッショナルとして、入居者様のよきパートナーとして、入居者様本人の想いを第においてケアを行えるよう、一緒にゆつくりと歩んでいきたいと思えます。

一乗寺ほつり庵 櫻井 直哉

国民性、文化の違いはあれどケアに関する考え方に大きな違いはなかった。驚いたこと

は、向こうの介護職員の実に7割が准看護師有資格者であること。その為ケアの質、意識が高いようです。都会でも職員の研修・教育に力を入れておりますが、より「雇員の高いケアを提供できるよう努めていきたいです。

ホームヘルプステーションひまわり 浅野 智美

スウェーデンでは、高齢者を「瘦せさせてはいけない。食事の間を4時間以上あけてはいけない。」と決まりがあります。転倒や褥瘡に繋がるからです。「大事な食事」が摂れるように、私たちヘルパーも、努力や工夫をして、お役に立ちたいと思っております。

ホームヘルプステーションひまわり 蓮尾 ゆかり
スウェーデンの在宅は、ゆきとどいた福祉用具に囲まれ、必要と判断される日に数回利用できるヘルパー。咲きに進んだ福祉だと感じました。

必要な援助とともに工夫された部分がたくさんあり学ぶことがありました。決められた内容にとらわれず、状態に対応し必要な援助を提供していきたいと思えます。

にしがもゆう薬局 薬剤師 中山 京子

福祉国家スウェーデンでは、薬は最小限で、口から栄養のあるものを取り、元気でいる事を目標とした、日々のケアを大切にされていました。何よりの薬はスタッフです、という言葉も印象的でした。

薬剤師として、薬の面は特に責任を持って、多職種の方々とベクトルを合わせ関わること。どう生き、どう人生を終えて行くか、自分なりの人生観を柱に「一人の人生」に寄り添い、薬をお渡しする際に、私自身も少しエッセンスになれば幸いです。